

55. 経常収支比率

時点 平成8年度(毎年)

単位 %

偏差値 54.2

順位	都道府県名	数 値	順位	都道府県名	数 値
—	全 国	83.7	24	富 山	83.2
1	大 阪	102.8	25	高 知	83.0
2	神 奈 川	101.3	26	京 都	82.9
3	愛 知	97.1	27	秋 田	82.4
4	福 岡	91.8	28	香 川	82.0
5	福 縄	91.2	29	徳 島	81.9
6	東 京	90.3	30	山 形	81.5
7	岡 山	90.1	31	岩 手	81.3
8	埼 玉	89.7	32	山 口	81.0
9	鹿 児 島	87.8	33	福 島	80.7
10	北 海 道	87.6	34	滋 賀	80.1
11	◎ 千 葉	86.4	35	和 歌 山	79.7
12	青 森	86.0	36	長 野	79.6
12	広 島	86.0	37	福 井	79.4
14	長 崎	85.7	37	三 重	79.4
15	大 分	85.0	39	石 川	78.8
16	茨 城	84.8	40	新 潟	78.6
16	群 馬	84.8	41	新 宮	77.8
18	奈 良	84.7	42	山 梨	77.2
19	宮 城	84.4	43	鳥 根	75.8
19	熊 本	84.4	44	佐 賀	75.6
21	栃 木	84.3	45	岐 阜	74.7
22	静 岡	83.9	46	愛 媛	73.2
23	兵 庫	83.4	47	愛 鳥	71.6

《摘 要》

・資料出所 自治省「都道府県決算状況調」

・算出方法 $\text{経常経費充当一般財源} \div \text{経常一般財源} \times 100$

注) 経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断する指標の一つであり、地方税、普通交付税を中心とする経常一般財源が、人件費扶助費、公債費などのように、容易に縮減することの困難な経費にどの程度充当されているかを表わすものである。